

灘区医療介護サポートセンター便り



2021年(令和3年)4月 第3号

発行 灘区医療介護サポートセンター 担当 西面・佐川

住所 灘区水道筋1丁目24 灘区医師会館内 電話 078-801-1120 FAX 078-801-1121

新年度がスタートしました。

皆さまにおかれましては、この一年間いろいろな経験を蓄積してこられたことと思います。また、様々な困難な状況の中、日々ご尽力いただきありがとうございます。引き続き新たな生活様式の実践と感染拡大防止対策は重要となります。

「医療介護サポートセンター」は地域の医療・介護関係者の連携をサポートすることで、安心して暮らせる地域づくりを目指します。「サポートセンター便り」では、医療職・介護職の皆さまの連携に役立つ情報や研修会等の活動報告を発信してまいります。

第3号からは、区内の専門職(団体)の方々からのご執筆を掲載いたします。今回は灘区歯科医師会です！

【お口の健康は、体の健康につながる。気づいて・感じて】

新型コロナウイルス感染との攻防が継続する中ではありますが、2年ぶりの球春、例年より早い桜の開花と、気持ちが明るくなる話題に心が癒されます。

先日、灘区歯科医師会・口腔ケア研修会でもお伝えしたオーラルフレイル。「硬いものが噛めない」「よくむせる」「食べこぼしが多くなる」等の口腔機能の低下は老化の始まりを示すサインと言われていきます。これを早期に適切な処置を行なうことができれば、介護予防につながると考えられます。

そしてこの口腔に関するトラブルは比較的発見しやすいため早期対応も可能です。例えば口臭は気づきやすい症状のひとつです。訪問介護時に利用者さんの口臭を感じましたら、早めに訪問歯科診療(往診)を依頼していただければと思います。

灘区歯科医師会には訪問診療専用の受付番号(090-5908-5964)があり、お電話をいただくと、訪問医を迅速に手配するシステムがあります。また、神戸市歯科医師会にも、歯科保健推進室がありインターネットからの訪問依頼や、歯科衛生士による訪問口腔ケアの手配(FAXで)も行うことができます。実際、灘区内の歯科医院では在宅歯科診療(往診)を行っている医院も多く、ご依頼に對しお応えし易いと思います。

まずはかかりつけの歯科医院にご連絡いただき、かかりつけ医がわからない場合は、灘区歯科医師会、神戸市歯科医師会にご連絡いただければ、訪問診療の歯科医師を紹介させていただきます。



灘区歯科医師会 岡本 守人

(灘区在宅ケア推進会 副会長)



令和2年度 第1回医療・介護関係者の研修

「新型コロナウイルス感染症を正しく理解する」

日時：2020年11月5日(水) 15:00～16:00

場所：灘区文化センター5階大会議室 参加人数：21名



『新型コロナウイルス感染症について』

・講師：神戸市保健所灘保健センター 灘区健康福祉課あんしんすこやか係 保健師2名

講義後、参加者から様々な質問が出され、保健センターの保健師さんとのやりとりができました。保健所や各区の保健センターの役割、検査から入院、積極的疫学調査の流れや入院後から退院後の流れ、濃厚接触者への対応などを知り、また、新型コロナウイルス感染症対策について再確認や整理ができる良い機会になりました。

参加者アンケートより

・普段聞いていることもあったが、再確認できた。

・保健所の流れがよくわからなかったのが、改めて説明してもらいよかったのでよかった。

わからないことや不安が私たち医療者側や利用者さんにもあるので、これから不安なことは説明できると思うのでよかった。

・とても丁寧で分かりやすい研修で、社内で再度伝達していきたい。

・ケアでの応用、もし患者が発生した時、どう対応するかを理解できたので実践できると思う。

令和2年度 第2回医療・介護関係者の研修

「精神・心療内科医からみた、コロナ禍における現状と課題」

日時：2020年11月18日(水) 15:30～16:30

場所：灘区文化センター5階大会議室 参加人数：35名



・講師：坂本美佐子メンタルクリニック 院長 坂本美佐子先生

2020年2月からの新型コロナウイルス感染症の発生の影響について、専門医からみた現状と課題、患者や家族の支援方法について講義いただきました。コロナ禍において、新規の精神障害(不安障害、うつ病)などは受診を控える傾向があり、既存のうつ病、認知症は悪化するなどの影響があったことが報告されました。また、ストレス対策として、支援者は利用者や家族にどのように関わればよいのか、利用者や家族の心身の状況の変化に気づくポイントや支援方法について学びました。

参加者アンケートより

・支援者としてやってはいけない事、知識を得られて役にたちました。少しでもコロナ禍の中で気持ちが楽になれるよう努力したいです。

・具体的な声かけのキーワードがあって今後に活かせると思い有益でした。

・具体的に症例を通じ、気をつけることや関わりのポイントなどがわかりやすくてよかった。対応する中で活用させていただきたいと思います。ありがとうございました。

第 15 回さくら塾～灘区多職種連携研修会～

第 1 部—今さら聞けない〇〇Part3～新型コロナウイルス感染症関連編～

第 2 部—コロナ禍の一年を振り返る

日時:令和 3 年 2 月 27 日(土)14:00～16:15

ZOOM ミーティングを使用したオンライン研修会 参加人数:67 名



第 1 部は各関係団体や関係機関から事前にいただいた質問にそれぞれご回答いただいたものをまとめて冊子にした資料を基に、いくつかの団体から回答を抜粋して解説いただきました。

第 2 部では、事前のアンケートから『日常の療養支援』『緊急時における対応』『ACP への影響』の 3 つの場面を通してコロナ禍での一年を振り返りました。

また、実際に新型コロナウイルス感染症に関連した対応を経験された施設や事業所から「新型コロナ感染症を疑った時点から陽性確定後の対応の経緯や実際、他機関との連携などについて」「介護保険サービスを利用している高齢者が濃厚接触者と判断されるまで～健康観察期間中のサービス実施について」など貴重な事例をお話いただきました。

今回のさくら塾ではオンライン上で初めてブレイクアウトルームを利用したグループワークを行いました。全部で 11 のグループに分かれ、その中から 3 つのグループに発表していただきました。「実際に対応した事例の情報を蓄積して、さくら塾のような多職種が集まる場で検討できることはいいことだなと思う」「今はなかなか情報交換も難しいが、そのような状況でも気兼ねなくコミュニケーションを取り合っていけたらいいのではないかな。もう少しツールを使うということも積極的に行えればいいと思う」「代替というところでは、同じ業種、職種で他事業所と連携をとっていくということも今後考えていかねばならないなと思う」などの意見がでました。

「2021 年に期待する一文字」は、事前に皆さまからいただいたアンケートで寄せられた 46 文字の中から最も多かったのは「**明**」でした。

*****参加者アンケートより*****

- ・コロナ禍での他職種、事業所のそれぞれの対応策や現状が理解できた。知識が広がった。
- ・実際に感染者が出た場合の対応事例や対策を詳しく知ることができた。現場の経験した声を聞くことができた。情報の共有になった。
- ・実際の対応を聞き、その上でグループワークでは今後につながる意見交換ができた。
- ・情報共有の大切さを再確認できた。
- ・連携の重要性。密はいけないが、連携は密が良い。
- ・自分発信で情報を取りに行くことも必要。
- ・初めて ZOOM 研修会に参加したが、多職種の意見の交流の場はやはりいいと思った。



「今さら聞けない」事前質問を寄せてくださった皆さま、その事前質問にご回答くださった各関係団体の皆さま、対応事例をお話くださった皆さま、研修会の運営をお手伝いいただいた皆さま、お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。

皆さんは、新型コロナウイルス感染に関する情報などどのように更新されていますか？
新しい知見により情報は日々更新されています。主体的に情報を更新するように心がけましょう



▶ 新型コロナウイルスの基礎知識(神戸市)



神戸市 新型コロナウイルスの基礎知識

検 索



▶ 新型コロナウイルス感染症_自宅でご過ごされている方へ
(神戸市保健所 令和3年1月20日)



検 索



▶ 新型コロナウイルス感染症に関する検査、診察、
入院についてよくある質問とその回答(神戸市)



神戸市 よくある質問と回答(PCR 検査)

検 索



▶ 医療・社会福祉施設従事者のための
こころの相談ダイヤル

新型コロナウイルス感染症拡大の中、仕事されている
医療・社会福祉施設従事者のための
こころの相談ダイヤル
☎ **078-322-5273**
月曜～金曜 15:30～20:00
※祝・年末年始を除く

公認心理師などの
専門家が話を聞きます
一人でためこまないことが大切です。
今の気持ちを誰かに少し話すだけでも
こころが軽くなるかもしれません。

こころの相談ダイヤルキャラクター
"どんまい"

神戸市保健所

▶ 介護現場における感染対策の手引きなどについて



厚生労働省 介護事業所等向けの新型コロナ
ウイルス感染症対策等まとめページ

検 索



☆第15回さくら塾で参考として紹介された一部です。

マリーの介護日記 1



灘区医療介護サポートセンター相談内容

- ☞ 訪問診療・往診医の紹介
 - ☞ 医療機関(病院・診療所等)の紹介
 - ☞ 訪問看護について
 - ☞ その他医療資源について
 - ☞ 制度に関すること などのご相談がありました。
- いつでも、お気軽にお問い合わせください。

医療介護サポートセンター ホームページのご案内

医療介護サポートセンターのホームページでは、各区サポートセンターの紹介やお知らせ、市民講座、研修案内、活動報告などご覧いただくことができます。ぜひ、ご活用ください。

URL:<https://kobe-iks.net>



【編集後記】

灘区で平成29年にサポートセンターが開設されてから、あっという間に丸4年が経ちました。もっと「医療・介護サポートセンター」のことを知っていただき、活用して頂けるセンターを目指して頑張っていきたいと思えます。皆さま是非、研修会等へもご参加いただき、多職種のネットワークを広げ、日々の実践に活かしていただければ幸いです。コーディネーター2名、新年度もよろしくお願いいたします。



案:akiko

絵:naomi